

平成29年度 冬休み前全校集会 詳細

日時 平成29年12月22日(金)
場所 池田高等学校体育館

● 校長訓話（概要）

人生の分岐点でどういう選択をするかはいつも向き合い続けなければならないテーマ。後悔しない道を選べるよう、後悔した道を選んでしまったら同じ失敗を繰り返さないよう日々成長してほしい。

ESD（持続可能な開発のための教育）を推進するユネスコスクールとして、地域と連携し学校の魅力を高める様々な活動を行っている。新聞記事の中から今年度「池高五大ニュース」を選んだ。

1. 「池田高の授業一日体験 池田中の3年生265人」(中日新聞、6月30日掲載)

池田中学3年生に、高校の授業体験やキャリア教育、吹奏楽部の演奏を楽しんでもらった。

2. 「新しい制服 どれがいい？ 冬服一新へ4点から選出 池田高校で入学希望の中学生が投票」(岐阜新聞、8月5日掲載)

来年度、女子生徒の制服を一新。生徒会中心に協議し、夏の高校説明会で中学生に新制服の人気投票を行い、在校生の投票で新制服を決定。

3. 「中高生が日韓交流 池田中・高で折り鶴作りなど」(中日新聞、11月14日掲載)

外務省の青少年交流事業「JENESYS」で、韓国の中高生百人が池田町を訪問。池中と池高で交流した。韓国高校生64人が授業や吹奏楽部・演劇部・訪日団による交流会に参加。クラス交流会ではモザイクアートや折り鶴、影絵などを楽しんだ。

4. 「岐経大と大垣女子短大と池田高 教育連携で協定締結」(岐阜新聞、11月15日掲載)

授業や部活動、地域に有為な人材の育成で協力する教育連携協定を締結。出張講義などを通し、将来どんな知識・技能を身に付けるか考えるきっかけとしてほしい。

5. 「冬晴れの下健脚競う 起伏コースなんの 揖斐郡駅伝」(中日新聞、12月4日掲載)

第60回揖斐郡駅伝記念大会が揖斐川・池田両町であり、部活動10チーム、職員2チームの60人が参加し一般男子の部で硬式野球部が3位入賞。ゴール受付やマスコットキャラクター・ボランティアでも池高生が活躍。

地域と学校を繋ぐ教育活動で、自分と地域・社会との繋がりや、学ぶことと地域・社会との繋がりを意識して、どんな知識や技能を身に付けたらよいか考えよう。

人の役に立ちたいと願う時にこそ、人間の能力は伸びる。人に喜ばれることに喜びを感じ、人に役立つことに価値を見出す人間になってほしい。

明日から冬休み。健康に気をつけ、事件や事故に遭わないよう十分に注意し、新年には希望を胸にすがすがしい気持ちでスタートしよう。

● 伝達表彰

<硬式野球部>

県下選抜大会

準優勝 代表 関谷 竣

<空手道部>

岐阜県高等学校新人大会

男子団体組手 準優勝
女子団体組手 準優勝
男子個人組手 準優勝 西島 涼真
男子個人組手 3位 中原 圭珠
女子個人組手 3位 中嶋 雪乃
女子個人組手 3位 竹中 菜穂 (たけなか なほ) さん

<美術部>

岐阜県高等学校総合文化祭 美術・工芸展
デザイン部門 入選 石原 唯
桐山 音々子

第67回大垣市美術展

青年の部 絵画 入選 高橋 瑠那
彫塑工芸 入選 柳 明日香
デザイン 入選 宇野 那奈子
デザイン 入選 渡邊 愛瑞未
デザイン 入選 石田 羽衣

<書道部>

岐阜県高等学校総合文化祭 書道展
奨励賞 山村 実奈美

第67回大垣市美術展

青年の部 書道 優秀賞 高橋 侑加
奨励賞 中森 杏
奨励賞 近藤 大誠

<科学部>

第13回昭和シェル石油環境フォト・コンテスト
学校団体部門 優良賞
高校・高等専門学校部門 奨励賞 松岡 光龍

<家庭クラブ>

岐阜県高等学校家庭クラブ連盟第68回研究発表大会
優秀賞 代表 岡村 菜緒、田邊 真里依

<英語科>

ライオンズクラブ第42回高等学校英語弁論大会
特別賞 高橋 杏由香